

透析室

|透析ってどんな治療?

透析には大きく分けて2つの治療方法があります。

血液透析

血液を体の外に引き出して、人工腎臓を通して水分と老廃物を取り除いてきれいにします。

- ☆週に2~3回、4~5時間の治療が必要です。
- ☆血液透析を行うためのシャントと呼ばれる血管を手術で作る必要があります。



腹膜透析

おなかの中に透析用の液を入れて、腹膜を使って自宅で行うことができる透析治療です。

- ☆透析液の交換は自宅でも職場でも可能です。
- ☆通院の回数が少なくてすみます。
- ☆液の交換は30分程度かかります。
- ☆腹膜透析を行うための管をおなかに手術で植え込みます。



|透析室って何するところ?

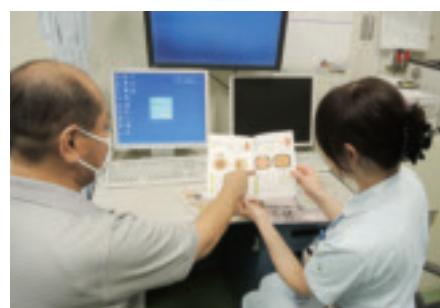
透析室では、主に約20名の維持透析患者様の血液透析・腹膜透析、および入院・手術治療を必要とされる患者様の血液浄化・血漿交換・血液吸着などの専門的治療を、365日24時間体制で行っています。

|地域の皆さまの健康維持のために…

地域の医療機関との連携を図りながら、生活習慣病のひとつである、慢性腎臓病(CKD)の進行をできるだけ遅らせるためには…。

その方法を各専門家がご提案!

食事・薬・運動など日常生活のご指導をさせていただく『CKD教育入院』を行っております。
腎臓に不安を感じられたら、お気軽にご相談ください。



**今年度から新しい部長を迎え、
スタッフも増えて新体制でスタートを切りました。**

放射線科

最新型CT稼働中!

昨年夏に2台目のCT (Aquilion ONE VISION) を導入しました。

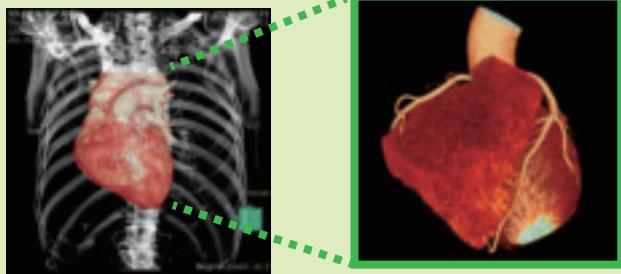
16cmの範囲を一回転で撮影でき、一回転にかかる時間は世界最速の0.275秒です。

開口径も大きくなり、楽な姿勢で検査を受けていただけます。



心臓CT

拡大図



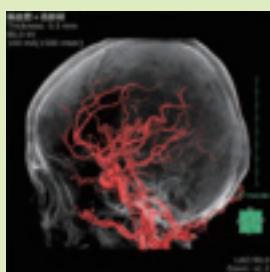
こんなに冠動脈がくっきり見えます

これまでの64列CTは息止め時間が約15秒必要でしたが、新しい320列CTでは約5秒で撮影可能です。

常に動きのある心臓・循環器領域での検査に大変効果があります。

また被ばく線量・造影剤量の低減にも繋がっています。

脳血管CT



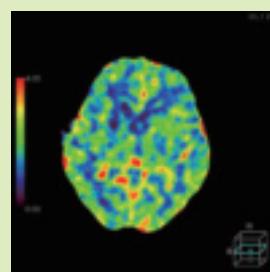
動脈の3D画像



静脈の3D画像

脳神経外科領域においては、従来の3D評価に時間的要素を加えた、4D評価が可能となりました。

多
↑
血流
↓
少



脳の血流評価画像

高速連続撮影による時間変化の観察で、血流動態を評価できます。

血流をカラー画像で表しています。
血流は時間と共に変化します。
この画像では、左右で色の差が見られない
ので、異常はないという診断になります。

これからも質の高い医療を提供できるよう努力してまいります。